校長室雑記

笑ってごらん

第 605 号　H.29.11.22 発行

～今日のことば～
万巻の書を読破することより、
はるかに万里のみちを行くほうがよい。
（中国のことわざ）

◇◆16 日（木）、寮監業務代行のため豊留先生と 5 寮に赴いた。大変久しぶりの寮業務とあって、忘れていることも多く、また、方法が変わっている事柄もあって、半ば浦島太郎状態だった。私がこんな状態なので、同行した豊留先生はなおさら不安にかられたことであろう。大変申し訳ないことであった。　◆たくさんの生徒たちが事務室に来てくれ、それぞれと楽しくおしゃべりさせてもらった。夕食の鶏飯もとても美味しかった。点呼・掃除・係活動など学校では見ることのできない姿を垣間見ることができたことは私にとって大きな収穫であった。それともうひとつ理解したこと･･･「女子高生の胃袋をナメちゃいけない！」。･･･でも、食生活は気をつけないと BMI が上昇するよ！　ヲヂサンは心配･･･。　◇◆大晦日にある紅白歌合戦の出演アーティストが発表された。選出された方々には大変失礼ながら、いったいこの選考基準はどうなっているんだろう、と疑問に思ってしまう。「この一年で活躍したアーティスト」というのであれば、「これこれこういう活躍があり高く評価されました」みたいな選評を添えての発表が望ましい。もちろん、全ての視聴者が納得するような選評は無いとは思うのだが･･･。　◆20 年くらい前まではテレビ全盛期であったけれども、今やテレビ以外の娯楽も多種多様化しているので、紅白歌合戦そのものに対する熱も冷めてきている感がある。それは視聴者にとどまらず、出演者についても同じで「どうしても出たい！」というものでは無くなってきているのかも知れない。なんだかんだ文句を垂れているが、そういう私は惰性で毎年観てしまっている（他局をザッピングしながらだが･･･）。今年は総合司会がアナウンサーではなく、内村光良（ウッチャン）さんが務めると発表された。「LIFE!」での活躍が評されたのだろうか？　個人的には楽しみな人選である。

～・

感謝道

◇◆18 日（土）、オープンスクールを行った。夏に行った体験入学を併せ、広報行事としては最終であった。今回も多くの中学生・保護者の皆様に来校いただき、限られた時間ではあったが、楽しく過ごしていただいたと自負している。中には福岡・長崎・熊本・佐賀・沖縄・愛知からの参加者もおり、大変ありがたかった。博多からの送迎バスで来られた方々は学校滞在時間が 2 時間あまりしかなく申し訳なかったが、翌日のことを考えると致し方なかった。毎回、午後には「校長による校内案内ツアー」を実施しているが、参加していただいた保護者は、当初堅い表情・雰囲気であったが、徐々に打ち解け、1 時間後には笑顔を見せてくださったことが、説明する側にとってもこの上なく嬉しいことだった。スタンプラリーなど趣向も凝らし、多くの先生方・生徒の皆さんに協力をもらって無事終了することが出来た。参加してくれた中学生の皆さんには是非とも受験・合格していただきたいものである。　◇◆そのオープンスクール校内案内ツアーの途中で急にふらついた。それまで自分でも調子よく説明できていたので不思議であったが、帰宅後はすごく気分が悪くなり、着替えもせずにベッドに倒れ込むような状況。熱発など風邪症状も無い。極度の倦怠感に襲われた。夕方から出かける用事があったのだがキャンセル。翌日は少し楽になった。ここのところ急に寒くなってきたからなのか？　皆さんは私のようにならないためにも用心して欲しい。こういう時こそ自律神経を整え免疫力を高める効果があると言われているホットココアでも飲んで、まったりする時間を設けるのも良いかも知れないね（ヲヂサンはコレを書いた後すぐココアを買いに自販機へ向かったのであった）。